

選挙 2021衆院

自民は289小選挙区のうち、190程度で先行。11ブロックの比例代表(定数176)

菅政権から岸田政権に代わったことで、支持が回復基調にある。
立民は、共産などの支援を受け先行する選挙区が約50ある。共闘で接戦に持ち込んでい

静岡新聞社の20日までの取材に共同通信社が実施した電話による調査を加味すると、県内全8小選挙区では3区、6区、8区で自民が優勢で、保守分裂と

調査では投票先を「まだ決めていない」と答えた人がそれぞれ1〜3割台

県内5区は無所属候補先行

電気・ガス1000円超上げも

原油・LNG高騰要因

年初比

大手電力10社と大手都市ガス4社が、12月の家庭向け電気・ガス料金を11月と比べて全

社値上げする見通しであることが20日、分かった。世界経済の回復に伴う原油や液化天然

ガス(LNG)の価格高騰が要因で、今年1月の水準と比べると、東京、中部、沖縄の各電力では標準的な家庭で

11月と比べて東邦ガスが88円、大阪ガスが86円、東京ガスが80円、西部ガスが64円、それぞれ値上げする見込み。

会社名	12月の料金(見通し)	1月からの値上がり額	上昇率
北海道	7,935円	802円	11.2%
東 京	7,719	973	14.4
東 京	7,485	1,168	18.5
中 部	7,153	1,097	18.1
西 部	7,023	658	10.3
関 西	7,096	741	11.7
中 国	7,449	996	15.4
四 国	7,425	801	12.1
九 州	6,766	560	9.0
沖 縄	8,134	1,209	17.5
東 京	5,015	717	16.7
東 邦	6,157	743	13.7
大 阪	5,709	746	15.0
西 部	5,936	554	10.3

電気・ガス料金の上昇率
(標準的な家庭の料金)

電力・ガス料金の値上げは4カ月連続。11月との比較では、沖縄電力が141円程度と最も大きな値上げとな

これにより、1月の年初からの値上がり額は沖縄電力が1209円、東京電力が1116円、中部電力が108円、中部電力が1097円となる。17・5

電気やガスの料金は、原料や発電燃料の価格変動を自動的に反映させる原・燃料費調整制度を踏まえて毎月決めている。

冬場は暖房や給湯で家庭の電気・ガスの使用量が増える傾向があり、実際に支払う料金はさらに増える可能性がある。

